

**委託事業実施内容報告書**  
**平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業**  
**【地域日本語教育実践プログラム(B)】**

**実施内容報告書**

団体名：公益財団法人京都府国際センター

**1. 事業の概要**

事業名称	地域との協働による持続可能な日本語教育体制整備事業
事業の目的	地域における日本語支援などの多文化共生に係る施策を推進するにあたり、府内市町村や市町村国際化協会だけでは十分に事業を展開できないケースが多い。そのため、当センターが中心となって日本語支援ボランティアの養成・研修や日本語教室の立ち上げ・運営に関する支援事業を各地域で展開し、京都府の日本語教育体制の整備につなげる。また、地域における日本語教育を持続可能なものとするため、事業実施にあたっては各市町村と協働し、行政の役割としての日本語教育について理解を深めてもらう。
日本語教育活動に関する地域の実情・課題	京都市を除く府内市町村当たりでは外国人住民の数が多くとは言えないことから、行政施策において多文化共生や日本語教育など外国人住民に対する取り組みの優先順位は高くないのが現状であり、地域の日本語教育を担っている市町村国際化協会や日本語教室への行政の支援はまだ得られていない状況であるが、文化庁の事業を活用して国際化協会や市町村と連携しながら着実に空白地の解消や日本語支援ボランティアへの支援を進めていくことができた。
本事業の対象とする空白地域の状況	京都市を除く府内市町村在住の外国人住民は広域的に散在しているため、各自治体にとって日本語教育事業の優先順位は高くない。今回対象である久御山町も同様であるが、同町は外国人比率が3%を超え、平成29年度には京都市を抜き府内で最も高くなった。府全体に比してニューカマーの割合が高いことから日本語学習のニーズは高いと思われるが、日本語教室がなかったため、学習希望者は宇治市や城陽市など近隣市町村の教室に通っていた。学習者を受け入れていた教室や近隣の市町村国際交流協会からは以前から同町における教室設置の必要性が指摘されていた。日本語教室開設後は支援者のさらなる確保が必要になるほど技能実習生を中心とした学習者が多数参加している。
事業内容の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語教室ネットワーク会議を実施することで、府内日本語教室のネットワーク化を進め、各教室同士の顔の見える関係づくりや学習指導・教室運営の方法など情報共有をすることで地域格差をなくすとともに各教室が抱える課題解決の場とした。</li> <li>府内市町村へのモデルとしての日本語教室を開催し、カリキュラムや指導法を地域日本語教室に公開することで平準化を図った。</li> <li>府北中部および南部日本語教室と協働した人材育成講座を実施し、各地域で日本語学習支援に関わる人材を育成することで外国人住民が学習機会を得られるようにした。</li> <li>日本語教育の意義について一般住民に理解してもらうことで日本語学習支援の裾野を広げ、市町村行政からの協力を得やすくするよう日本語教育への理解促進を図った。</li> </ul>
事業の実施期間	平成30年5月～平成31年3月（11か月間）

**2. 事業の実施体制**

**(1) 運営委員会**

**【運営委員】**

1	諏訪喜栄子	綾部国際交流協会 地域日本語教育コーディネーター
2	渡部真理	京都にほんごRings 代表
3	西澤悦子	京都にほんごRings 副代表
4	八木英敏	京都にほんごRings
5	麻田友子	京丹後市国際交流協会 事務局長
6	青木良子	南丹市国際交流協会 理事
7	大久保雅由	城陽市国際交流協会 事務局長
8	近藤徳明	公益財団法人京都府国際センター 事業課長
9		
10		



**【概要】**

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成30年5月19日 (土) 13:00～15:00	2時間	城陽市国際交流協会	西澤悦子 八木英敏 大久保雅由 近藤徳明	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語支援ボランティア養成講座(亀岡市)について</li> <li>日本語支援ボランティア研修会(木津川市)について</li> </ul>
2	平成30年7月2日 (土) 15:00～16:00	1時間	綾部市男女共同参画センター	諏訪喜栄子 渡部真理 麻田友子 青木良子 近藤徳明	<ul style="list-style-type: none"> <li>府内日本語学習支援事業の実施状況について</li> <li>久御山町における日本語教室の立ち上げについて</li> <li>日本語支援ボランティア養成講座(亀岡市)について</li> </ul>
3	平成30年12月13日 (木) 15:30～16:30	1時間	綾部市男女共同参画センター	諏訪喜栄子 八木英敏 麻田友子 青木良子 近藤徳明	<ul style="list-style-type: none"> <li>府内日本語学習支援事業の実施状況について</li> <li>日本語学習支援事業の進捗状況</li> </ul>

(2) 地域における関係機関・団体等との連携・協力

連携体制	府内市町村、市町村国際化協会および府内日本語教室ネットワーク組織である京都にほんごRingsと連携して日本語教室のネットワーク化を図り、日本語学習支援の人材育成において日本語学校や地域日本語教室の協力を得て新規ボランティアの養成や既存ボランティアの研修を実施した。 今回新たに日本語教室が開設された久御山町では人材養成講座を教育委員会と協働で実施した。
------	---

(3) 中核メンバー及び関係機関・団体による本事業の実施体制

本事業の実施体制	諏訪喜栄子(綾部国際交流協会): 府北中部の日本語教育体制整備についての意見集約、既存ボランティアの研修に関するコーディネート 渡部真理(京都にほんごRings): 府南部の日本語教育体制整備についての意見集約、新規ボランティアの養成、日本語教育への理解促進に関するコーディネート 坂牧修(京都「えき」日本語教室など): 空白地における日本語教室開設に関するコーディネート 京都にほんごRings: 地域日本語教室ネットワークの構築、新規ボランティア養成に係る講師派遣 京都府国際センター: 全ての取組に関するコーディネート
----------	--

3. 各取組の報告

＜取組1＞											
取組の名称	京都府日本語教室ネットワーク会議の実施										
取組の目標	京都府全域のネットワーク体制を整備することで、情報や課題の共有など各地域の教室が孤立することなく他地域の教室との連携を図ることができ、それにより府域全体での日本語教育が活性化される。										
取組の内容	府内の日本語教育の体制整備について協議する場として日本語教室ネットワーク会議を実施する。 昨年度から当センターが中心となって構築した北中部における日本語教室ネットワークおよび京都にほんごRingsが中心となって運営されている南部における日本語教室ネットワークを活用し京都府全域の日本語教育体制整備につなげる。 京都府北中部日本語教室ネットワーク会議 年2回 京都府南部日本語教室ネットワーク会議 年3回										
<input checked="" type="checkbox"/>	空白地域を含む場合、空白地域での活動	日本語教室の立ち上げ途上にある福知山市および舞鶴市の日本語教室からも北中部のネットワーク会議に参加してもらい、情報共有・意見交換を行った。また、久御山町の日本語教室についても京都にほんごRingsが中心となって運営している南部のネットワーク会議に参加があった。									
取組による体制整備	日本語教室のネットワーク化を実現することにより養成講座や研修などの人材育成を効果的かつ効率的に実施できた。また、北部および南部ネットワークの連携により京都府全域における体制整備につなげた。										
取組による日本語能力の向上											
参加対象者	府内市町村日本語教育担当、市町村国際化協会、地域日本語教室	参加者数 (内 外国人数)			21人( 0人)						
広報及び募集方法	府内市町村、国際化協会、日本語教室などに対して通知した。										
開催時間数	総時間 時間	4時間(空白地域 時間)	内訳		2時間 ×		2回				
主な連携・協働先	京都府、京丹後市国際交流協会、舞鶴市、舞鶴国際交流協会、ふくちやま日本語教室、綾部市、綾部国際交流協会、京丹波町国際交流協会、南丹市国際交流協会、亀岡国際交流協会、亀岡日本語教室、京都にほんごRings										
受講者の出身 (ルーツ)・国別内 訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシ ア	ペルー	フィリピン	日本 21	
※該当する場合のみ											
実施内容											
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名			
1	平成30年7月2日(月) 13:00~15:00	2	綾部市男女 共同参画セ ンター	16	京都府北中部に おける日本語教 育体制の整備に ついて	・綾部国際交流協会日本語教室活 動紹介 ・各教室の現状と今年度の取り組み ・平成30年度京都府国際センター日 本語学習支援事業 ・日本語支援ボランティア養成講座 (亀岡市) ・意見交換		麻田友子 鳥居文子 芦田義孝 泉真理子 諏訪喜栄子 鎌部秀樹 村上智規 松井みゆき 小林義博 青木良子 井尻浩嗣 佐々木奈々恵 湊妙子 渡部真理 柳澤晃羽 近藤徳明			
2	平成30年12月13日(木) 13:30~15:30	2	綾部市男女 共同参画セ ンター	15	京都府北中部に おける日本語教 育体制の整備に ついて	・各教室の日本語学習支援の取り組 み ・日本語支援ボランティア養成講座 報告 ・京都府国際センター日本語学習支 援事業 ・意見交換		麻田友子 鳥居文子 久保将太 菅原俊雄 泉真理子 諏訪喜栄子 鎌部秀樹 村上智規 松井みゆき 青木良子 橋陽子 京谷勝一郎 八木英敏 柳澤晃羽 近藤徳明			

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例①

- 【第1回 平成30年7月2日】
- ・綾部国際交流協会日本語教室活動紹介
  - ・各教室の現状と今年度の取り組み
  - ・平成30年度京都府国際センター日本語学習支援事業
  - ・日本語支援ボランティア養成講座(亀岡市)
  - ・意見交換

○取組事例②

- 【第2回 平成30年12月13日】
- ・各教室の日本語学習支援の取り組み
  - ・日本語支援ボランティア養成講座報告
  - ・京都府国際センター日本語学習支援事業
  - ・意見交換



(2) 目標の達成状況・成果

- ・府内の日本語教育体制整備のための研修や教室の課題解決のための意見交換などが積極的に行われた。
- ・毎年開催場所を変え、北中部市町村の持ち回りで行うことで開催地の市町村担当課が参加しやすい形となっている。
- ・地域日本語教室スタートアッププログラムを活用している福知山市や舞鶴市の教室開設に対して有益な意見交換が行われた。

(3) 今後の改善点について

京都市を除いた市町村では外国人住民が多くないことから多文化共生や日本語教育の施策の優先順位は低く、まだまだこの会議への市町村からの参加は開催地などに限られるが、地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業などを活用しながら、継続して会議を開催していき、呼びかけを続けることで市町村を巻き込んでいくことが必要となる。

＜取組2＞										
取組の名称	外国人住民のための日本語学習支援事業									
取組の目標	在住外国人に対し生活に必要な日本語の学習機会を提供するとともに、モデル教室とすることで地域格差がある日本語学習支援について標準化を図り、学習者によりよい支援ができるような体制を整える。									
取組の内容	外国人住民のための日本語教室 日本で生活するにあたり必要な日本語を学習するための教室を開催 期間：春夏期(5月～7月)、秋期(9月～11月)、冬期(1月～3月) 内容：基礎クラス 毎週月・木曜日 全20回 会話クラス 毎週土曜日 全10回 時間：10時30分～12時45分  府内地域日本語教育および日本語支援ボランティアに対するサポート モデルカリキュラムを実践しながら、地域日本語教室で活動する日本語支援ボランティアの授業見学を受け入れる。									
<input checked="" type="checkbox"/>	空白地域を含む場合、空白地域での活動	日本語教室開設に係る取り組みを行っている福知山市、舞鶴市、久御山町から教室見学を受け入れ、モデルカリキュラムや指導方法の紹介をするなど教室の立ち上げを支援した。								
取組による体制整備	カリキュラムや教材は公開した上、指導方法を学んでもらうため各地域からの教室見学を受け入れるなど府内各地域に対するモデル教室として実施し、地域の日本語教室運営の参考としてもらった。									
取組による日本語能力の向上	外国人住民は当教室で日本語を学習する上で重要な初期指導を受けることにより一定レベルの日本語能力を得ることができた。当教室修了後も希望者は各地の地域日本語教室にスムーズに参加することができた。									
参加対象者	府内在住外国人、地域日本語教室で活動する日本語支援ボランティア	参加者数 (内 外国人数)	104人(104人)							
広報及び募集方法	京都府広報、ホームページ、ちらし、DMなどにより広報および募集を行った。									
開催時間数	総時間 240時間(空白地域時間)	内訳 2時間 × 120回								
主な連携・協働先	京都府警、京都市消防局、京都地方気象台									
受講者の出身 (ルーツ)・国別内訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本
	22	10	2	7	3	2	4	0	5	0
※該当する場合のみ	ロシア(8人)、フランス(7人)、インド(4人)、ベネズエラ(4人)、スリランカ(3人)、パキスタン(3人)、台湾(2人)、ドイツ(2人)、アメリカ(2人)、カザフスタン(2人)、シンガポール(2人) ルーマニア(2人)、マレーシア(2人)、エジプト(2人)、メキシコ(2人)、イタリア(1人)、スペイン(1人)、オーストラリア(1人)、イギリス(1人)、ルーマニア(1人)、ウズベキスタン(1人)、ペラルーシ(1人)									
実施内容										
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名		
1	平成30年5月7日(月) 10:30～12:45	2	京都府国際センター	9	基礎クラスⅠ-①自己紹介ができる、物の名前を尋ねることができる	日本の挨拶ことばとおじぎ ・名前/国名は～です、お(名前、国)、挨拶表現、おじぎの習慣 ・～は～です、これ/それ/あれ/何、(国名)のN、どこの	京都「えき」日本語教室 堀部裕美			
2	平成30年5月10日(木) 10:30～12:45	2	京都府国際センター	9	基礎クラスⅠ-②売り場を聞くことができる、施設などの営業時間を聞く	量販店について、日本の施設の利用時間 ・～はここ/そこ/あそこです、～はどこですか、数字(0～100)、助数詞(～階) ・時間、今何時ですか、～は～時から～時までです	京都「えき」日本語教室 浅田恭子			
3	平成30年5月14日(月) 10:30～12:45	2	京都府国際センター	10	基礎クラスⅠ-③ファストフード店やカフェで注文できる	飲食店のサービス ・「ひとつ～とお」200～万の読みと聞き取り、助数詞(～円、～枚)、外来語表記とその発音	京都「えき」日本語教室 堀部裕美			
4	平成30年5月17日(木) 10:30～12:45	2	京都府国際センター	10	基礎クラスⅠ-④自分の家族が紹介できる、自分の誕生日が言える	自分と相手の家族の呼称 ・数え方(人/年齢)、家族の呼称	京都「えき」日本語教室 石田秀行			
5	平成30年5月21日(月) 10:30～12:45	2	京都府国際センター	10	基礎クラスⅠ-⑤目的の地を尋ねることができる	標識や交番のマークについて ・～にあります/います、(移手段)で、Nの(位置詞)に、(場所)から/まで	京都「えき」日本語教室 浅田恭子			
6	平成30年5月24日(木) 10:30～12:45	2	京都府国際センター	11	基礎クラスⅠ-⑥行き先を確かめてバスや電車に乗ることができる	切符の案内 ・行きます、来ます、帰ります、(場所)へ/から/まで、～と一緒に、～人で、(時)に、いつ	京都「えき」日本語教室 堀部裕美			
7	平成30年5月28日(月) 10:30～12:45	2	京都府国際センター	11	基礎クラスⅠ-⑦乗り物での忘れ物を届け出ることができる	忘れ物窓口で ・いadj.、なadj.、(いadj./なadj.)+Nです、どんなNですか、(いadj./なadj.)です、～はどうですか	京都「えき」日本語教室 浅田恭子			

8	平成30年5月31日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅠ-⑧旅 行の感想を述べる	地域の名所、観光施設紹介、観光案内 冊子 ～は～どうでしたか、～はadj.でした、～ は～がadj.です／でした、それに、でも、 挨拶表現	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
9	平成30年6月4日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	基礎クラスⅠ-⑨自 分の体調を医師に 伝えることができ る、医師の簡単な 指示が理解できる	病院、受診料の種類 ・身体の名称、症状、どうしましたか、～ が痛いです	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
10	平成30年6月7日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅠ-⑩自 分の日常生活につ いて話すことがで きる	日本人の生活を紹介 ・NをVます／ました、(場所)でVます／ ました、(時)にVます／ました	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
11	平成30年6月11日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	基礎クラスⅠ-⑪贈 り物について話す ことができる	日本の贈り物の習慣について ・(人)にVます／ました、あげます／もら います	京都「えき」 日本語教室 石田秀行	
12	平成30年6月14日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅠ-⑫図 書館を利用する	公共施設(図書館、公民館)の利用方法 ・Nができます、V辞書形＋ことができます	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
13	平成30年6月18日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	基礎クラスⅠ-⑬趣 味について話す	日本の伝統的な趣味やスポーツ ・趣味はNです、趣味はV辞書形＋こと です、Nが好きです、V辞書形＋ことが 好きです、Nが得意です	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
14	平成30年6月21日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅠ-⑭駅 の券売機で切符が 買える	自動販売機について ・Vて形＋ください、Vて形＋います(動 作の進行)	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
15	平成30年6月25日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅠ-⑮友 達と住まいや仕事 について話せる	訪問時の挨拶や習慣 ・Vて形＋います(習慣・状態)	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
16	平成30年6月28日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	8	基礎クラスⅠ-⑯自 分の希望・要求を 伝えることができる	日本の観光地 ・Nがほしいです、NをVたいです、(場 所)へ／でVたいです、(人)とVたいで す、「どこか」と「どこへ」の違い、スピー チ指導	京都「えき」 日本語教室 石田秀行、 浅田恭子	
17	平成30年7月2日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	基礎クラスⅠ-⑰ゴ ミの出し方につ いて尋ねることが できる	ゴミの分別の仕方 ・Vて形＋もいいですか、どうしてで すか、～から(理由)、スピーチ指導	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
18	平成30年7月5日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	基礎クラスⅠ-⑱人 を誘ったり、人の誘 いを受けたりする ことができる	地域の行事やお祭について ・(場所)で(催し)があります、V+ませ んか、V+ましよう、(場所)へN/Vに 行きます、スピーチ指導	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
19	平成30年7月9日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	7	基礎クラスⅠ-⑲消 防に緊急通報す る、消防署の講習 を受ける	消防への通報のしかた	京都「えき」 日本語教室 石田秀行	
20	平成30年7月12日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	基礎クラスⅠ-⑳人 の前でまとまった 話ができる	日本の歌、遊び ・スピーチの原稿を正しく書き、話す	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
21	平成30年5月7日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅡ-① 初対面の挨拶がで きる、注文ができる	初対面のマナー、日本のファストフード・ レストランの注文の仕方 ・国名、職業名、場所＋の＋場所、自他 の区別、お辞儀の習慣 ・買い物や注文をする時の表現、数・助 数詞、これ・それ・あれ・どれ	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
22	平成30年5月10日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅡ-②自 分の国(町)が紹介 できる	京都の観光情報 ～は～が～です、～はどんなNですか、 ～はどうですか、それに／でも／けれど も(けど)／が、(場所)に(N)があります ／います	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
23	平成30年5月14日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅡ-③ク リニックで診察を受 けることができる	診察の手順、薬のもらい方 ・不調表現、身体部位名、いadj.～かっ たです／～くなかったです、なadj.～で した／～じゃありませんでした	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
24	平成30年5月17日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-④日 本と出身地が比較 できる	日本の四季と楽しみ方 ・N1はN2よりadj.です、N1とN2とどちらが adj.ですか、N1(の中)で何／どこ／だれ ／いつ／がいちばんadj.ですか	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
25	平成30年5月21日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑤人 を誘う、誘いを受け たり、上手に断つた りできる	京都の三大祭と有名な行事 ・日常生活に必要な動詞、助詞「を」 「で」「に」「から」「まで」、(場所)へ行 きます／来ます／帰ります、Vませんか/ ましよう	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	

26	平成30年5月24日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅡ-⑥趣味・嗜好について友達と話せる	日本人の余暇の過ごし方 ・NはV辞書形ことが〜です、V辞書形こと です、趣味は何ですか Nです	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
27	平成30年5月28日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑦携帯電話の契約ができる	役所のできること ・Vて形、Vて形ください、Vて形います、 Vて形もいいですか	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
28	平成30年5月31日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑧ルールやマナーを理解して生活できる	地域や社会のルールとマナー(マンションのルールや公共マナーなど) ・Vない形、Vない形+てください、Vなければなりません、Vて形+はいけません、 どうしてですか ~から	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
29	平成30年6月4日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑨自分の思いや経験が話せる	日本文化と体験教室の紹介 普通体、Vた形、Vた形+ことがあります /ありません。(普通体)と思います/ 言いました、私もそう思います、私はそう 思いません	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
30	平成30年6月7日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	基礎クラスⅡ-⑩友達と話す(普通体で話せる)	日本語に見られる「ウチ」と「ソト」 (普通体)んです、普通体の会話、女性 語と男性語、関西弁	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
31	平成30年6月11日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-⑪面接を受けることができる	履歴書の書き方を紹介する ・V可能形、だけ~ます、しか~ません、 ぜんぜん~ません、見える、聞こえる	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
32	平成30年6月14日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑫洋服の寸法直しが頼める	・Vて形から、~、V辞書形まえに、~、V てVます、いadj.くします(くしてくださ い)、naadj./NIにします(にしてくださ い)、普通体ので~	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
33	平成30年6月18日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	6	基礎クラスⅡ-⑬店で修理の依頼ができる	電化製品の保証書と修理依頼 ・他動詞、自動詞、V自動詞(て形)+い ます、~のに~	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
34	平成30年6月21日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅡ-⑭災害情報を人に聞いて適切な行動ができる	緊急情報を知る手段 ・どうやって、~そうです(様態)、Vた形 +ほうがいいです、Vない形+ほうがい いです、体験学習練習	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
35	平成30年6月25日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅡ-⑮子供時代や現在のこと、将来の希望が話せる	日本で人気がある職業 ・~(普通体)とき~、Vたり、Vたりします (しました)、adj./NIになります、V可能 形ようになります	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
36	平成30年6月28日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	基礎クラスⅡ-⑯情報を得て予定を立てる	長期休暇中の交通状況 ・~かもしれません(かも)、~そうです (伝聞)、Vて形+おきます、スピーチ指 導	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
37	平成30年7月2日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅡ-⑰再配達依頼ができる	宅配便の利用の仕方 ・~たら、~、~たらいいですか、~まで に/~まで、スピーチ指導	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
38	平成30年7月5日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅡ-⑱ATMが使える、わからない場所を人に聞いて目的地に行ける	ATMの使い方、京都特有の住所表示 ・V辞書形と、~(条件)、Vない形と、(条 件) ・V辞書形と、~(道案内)、体験学習練 習、スピーチ指導	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
39	平成30年7月9日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	基礎クラスⅡ-⑲消防(119番)に救急通報する、消防署の講習を受ける	消防への通報の仕方	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
40	平成30年7月12日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑳人の前でまとまった話ができる	・スピーチの原稿を正しく書き、話す、ス ピーチを理解し内容について質問する	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
41	平成30年5月12日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	会話クラスⅠ-①趣味は何ですか	はじめまして。私は〇〇です。私は〇〇 から来ました。私は〇〇が好きです。	京日会 岡 田とし子	
42	平成30年5月19日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	会話クラスⅠ-②教室はどこですか	日本語の教室はどこですか。新聞はあ の棚にあります。〇〇さんはいますか。	京日会 岡 田とし子	
43	平成30年5月26日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	会話クラスⅠ-③病院は何時からですか	今10時15分です。病院は9時から12時ま です。私は毎日6時に起きます。	京日会 田 中広子	
44	平成30年6月2日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅠ-④四条へ行きます	嵐山までいくらですか、どのくらいかか りますか。電車で来ました。	京日会 岡 田とし子	
45	平成30年6月9日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	会話クラスⅠ-⑤レストランへ行きます	冷たいビールが飲みたいです。ビア ガーデンへ行きませんか。いいですね。 行きましょう。シーフードの Pastaをお 願います。	京日会 田 中広子	

46	平成30年6月16日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	会話クラスⅠ-⑥熱 があります	頭が痛いです。熱もあります。シャワー を浴びてもいいですか。1日3回食後に 飲んでください。	京日会 岡 田とし子	
47	平成30年6月23日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	会話クラスⅠ-⑦道 を聞きます	銀行は京都タワーの前にあります。この 道をまっすぐ行くと右にあります。時計 売り場は9階です。	京日会 岡 田とし子	
48	平成30年6月30日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	7	会話クラスⅠ-⑧助 けてください	火事です。鍋が燃えています。救急で す。交通事故です。バイクの人が倒れて います。	京日会 田 中広子	
49	平成30年7月7日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	8	会話クラスⅠ-⑨静 かにしてもらえませ んか	テレビの音を少し小さくしてもらえませ んか。きつねうどんがまだ来ません。新し いシャツとかえてください。	京日会 田 中広子	
50	平成30年7月14日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	会話クラスⅠ-⑩誘 いましょう	映画を見に行きませんか。京都タワー の前はどうですか。12時ごろ来ていただ けませんか。	京日会 田 中広子	
51	平成30年5月12日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	会話クラスⅡ-①新 しい出会い	初対面の人とどうはなしますか。	京日会 柳 千夏	
52	平成30年5月19日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	会話クラスⅡ-②生 活の中の文字情報	わからないことを質問してみましょう。	京日会 戸 田朝子	
53	平成30年5月26日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	会話クラスⅡ-③病 院	病気になったらどうしたらいいですか。	京日会 登 立至宣	
54	平成30年6月2日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	16	会話クラスⅡ-④街 を探検	あなたの住んでいる街には何がありま すか。	京日会 戸 田朝子	
55	平成30年6月9日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅡ-⑤外 食	あなたはよく外食をしますか。	京日会 辻 村真祐生	
56	平成30年6月16日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	会話クラスⅡ-⑥常 識・非常識	日本に来て初めて知ったマナーはあり ますか。	京日会 辻 村真祐生	
57	平成30年6月23日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	会話クラスⅡ-⑦警 察	物を紛失したときや盗難にあったとき、 どうしますか。	京日会 登 立至宣	
58	平成30年6月30日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	会話クラスⅡ-⑧京 都観光	1日観光のコースを作りましょう。	京日会 戸 田朝子	
59	平成30年7月7日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅡ-⑨訪 問	あなたは日本人の家を訪ねたことがあ りますか。	京日会 登 立至宣	
60	平成30年7月14日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	会話クラスⅡ-⑩こ れってなに？	人と話していて、わからなかった言葉が ありますか。	京日会 戸 田朝子	
61	平成30年10月4日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅠ-① 自己紹介ができ る、物の名前を尋 ねることができる	日本の挨拶ことばとおじぎ ・名前/国名は～です、お(名前、国)、 挨拶表現、おじぎの習慣 ・～は～です、これ/それ/あれ/何、 (国名)のN、どこの	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
62	平成30年10月11日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	基礎クラスⅠ-② 売り場を聞くことが できる、施設などの 営業時間を聞く	量販店について、日本の施設の利用時 間 ・～はここ/そこ/あそこです、～はどこで すか、数字(0~100)、助数詞(～階) ・時間、今何時ですか、～は～時から～ 時までです	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
63	平成30年10月15日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	基礎クラスⅠ-③ ファストフード店や カフェで注文できる	飲食店のサービス ・「ひとつ～とお」「200～万」の読みと聞 き取り、助数詞(～円、～枚)、外来語表 記とその発音	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
64	平成30年10月18日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅠ-④自 分の家族が紹介で きる、自分の誕生 日が言える	自分と相手の家族の呼称 ・数え方(人/年齢)、家族の呼称	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
65	平成30年10月22日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	基礎クラスⅠ-⑤目 的地を尋ねること ができる	標識や交番のマークについて ・～にあります/います、(移動手段) で、Nの(位置詞)に、(場所)から/まで	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
66	平成30年10月25日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	基礎クラスⅠ-⑥行 き先を確かめてバ スや電車に乗るこ とができる	切符の案内 ・行きます、来ます、帰ります、(場所)へ /から/まで、～と一緒に、～人で、 (時)に、いつ	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
67	平成30年10月29日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅠ-⑦乗 り物での忘れ物を 届け出ることがで きる	忘れ物窓口で ・いadj.、なadj.、(いadj./なadj.)+Nで す、どんなNですか、(いadj./なadj.)で す、～はどうですか	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
68	平成30年11月1日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅠ-⑧旅 行の感想を述べる	地域の名所、観光施設紹介、観光案内 冊子 ・～はどうでしたか、～はadj.でした、～ は～がadj.です/でした、それに、でも、 挨拶表現	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
69	平成30年11月5日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅠ-⑨自 分の体調を医師に 伝えることができ る、医師の簡単な 指示が理解できる	病院、受診料の種類 ・身体の名称、症状、どうしましたか、～ が痛いです	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	

70	平成30年11月8日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅠ-⑩自 分の日常生活につ いて話すことがで きる	日本人の生活を紹介 ・NをVます／ました、(場所)でVます／ ました、(時)にVます／ました	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
71	平成30年11月12日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅠ-⑪贈 り物について話す ことができる	日本の贈り物の習慣について ・(人)にVます／ました、あげます／もら います	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
72	平成30年11月15日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅠ-⑫図 書館を利用する	公共施設(図書館、公民館)の利用方法 ・Nができます、V辞書形+ことができま す	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
73	平成30年11月19日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅠ-⑬趣 味について話す	日本の伝統的な趣味やスポーツ ・趣味はNです、趣味はV辞書形+こと です、Nが好きです、V辞書形+ことが 好きです、Nが得意です	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
74	平成30年11月22日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅠ-⑭駅 の券売機で切符が 買える	自動販売機について ・Vて形+ください、Vて形+います(動 作の進行)	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
75	平成30年11月26日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅠ-⑮友 達と住まいや仕事 について話せる	訪問時の挨拶や習慣 ・Vて形+います(習慣・状態)	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
76	平成30年11月29日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅠ-⑯自 分の希望・要求を 伝えることができる	日本の観光地 ・Nがほしいです、NをVたいです、(場 所)へ／でVたいです、(人)とVたいで す、「どこか」と「どこへ」の違い、スピー チ指導	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
77	平成30年12月3日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅠ-⑰ゴ ミの出し方につい て尋ねることがで きる	ゴミの分別の仕方 ・Vて形+もいいですか、どうしてです か、～から(理由)、スピーチ指導	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
78	平成30年12月6日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅠ-⑱警 察に被害を伝え る、交通マナーを 知る	警察の話を書く、警察に自分の住所、名 前、電話番号を言うことができる	京都「えき」 日本語教室 木村富士子	
79	平成30年12月10日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅠ-⑲人 を誘ったり、人の誘 いを受けたりするこ とができる	地域の行事やお祭りに ・(場所)で(催し)があります、V+ませ んか、V+ましょう、(場所)へN／Vに 行きます、スピーチ指導	京都「えき」 日本語教室 堀部裕美	
80	平成30年12月13日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅠ-⑳人 の前でまとまった 話ができる	日本の歌、遊び ・スピーチの原稿を正しく書き、話す	京都「えき」 日本語教室 浅田恭子	
81	平成30年10月4日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	基礎クラスⅡ-① 初対面の挨拶がで きる、注文ができる	初対面のマナー、日本のファストフード・ レストランの注文の仕方 ・国名、職業名、場所+の+場所、其他 の区別、お辞儀の習慣 ・買い物や注文をする時の表現、数・助 教詞、これ・それ・あれ・どれ	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
82	平成30年10月11日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-②自 分の国(町)が紹介 できる	京都の観光情報 ～は～が～です、～はどんなNですか、 ～はどうですか、それに／でも／けれど も(けど)／が、(場所)に(N)があります ／います	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
83	平成30年10月15日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-③ク リニックで診察を受 けることができる	診察の手順、薬のもらい方 ・不調表現、身体部位名、いadj.～かっ たです／～くありません、なadj.～でし た／～じゃありませんでした	京都「えき」 日本語教室 北澤正敏	
84	平成30年10月18日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-④日 本と出身地が比較 できる	日本の四季と楽しみ方 ・N1はN2よりadj.です、N1とN2とどちらが adj.ですか、N1(の中)で何／どこ／だれ ／いつ／がいちばんadj.ですか	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
85	平成30年10月22日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	基礎クラスⅡ-⑤人 を誘う、誘いを受け たり、上手に断つた りできる	京都の三大祭と有名な行事 ・日常生活に必要な動詞、助詞「を」 「で」「に」「から」「まで」、(場所)へ行き ます／来ます／帰ります、Vませんか／ しましょう	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
86	平成30年10月25日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-⑥趣 味・嗜好について 友達と話せる	日本人の余暇の過ごし方 ・NはV辞書形+ことが～です、V辞書形こ とです、趣味は何ですか Nです	京都「えき」 日本語教室 北澤正敏	
87	平成30年10月29日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑦携 帯電話の契約がで きる	役所でできること ・Vて形、Vて形+ください、Vて形+います、 Vて形+いいですか(か)	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	

88	平成30年11月1日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑧ ルールやマナーを 理解して生活でき る	地域や社会のルールとマナー(マンショ ンのルールや公共マナーなど) ・Vない形、Vない形+てください、Vなけ ればなりません、Vて形+はいけませ ん、どうしてですか ~から	京都「えき」 日本語教室 北澤正敏	
89	平成30年11月5日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑨自 分の思いや経験が 話せる	日本文化と体験教室の紹介 普通体、Vた形、Vた形+ことがあります /ありません。(普通体)と思います/ 言いました、私もそう思います、私はそう 思いません	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
90	平成30年11月8日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-⑩友 達と話す(普通体 で話せる)	日本語に見られる「ウチ」と「ソト」 (普通体)んです、普通体の会話、女性 語と男性語、関西弁	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
91	平成30年11月12日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-⑪面 接を受けることが できる	履歴書の書き方を紹介する ・V可能形、だけ~ます、しか~ません、 ぜんぜん~ません、見える、聞こえる	京都「えき」 日本語教室 北澤正敏	
92	平成30年11月15日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	15	基礎クラスⅡ-⑫洋 服の寸法直しが頼 める	・Vて形から、~、V辞書形まえに、~、V てVます、いadj.くします(くしてくだ さい)、なadj./NIします(にしてくだ さい)、普通体ので~	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
93	平成30年11月19日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	基礎クラスⅡ-⑬店 で修理の依頼がで きる	電化製品の保証書と修理依頼 ・他動詞、自動詞、V自動詞(て形)+い ます、~のに~	京都「えき」 日本語教室 北澤正敏	
94	平成30年11月22日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-⑭災 害情報を人に聞い て適切な行動がで きる	緊急情報を知る手段 ・どうやって、~そうです(様態)、Vた形 +ほうがいいです、Vない形+ほうがい いです、体験学習練習	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
95	平成30年11月26日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑮子 供時代や現在のこ と、将来の希望が 話せる	日本で人気がある職業 ・~(普通体)とき~、Vたり、Vたりします (しました)、adj./NIになります、V可能 形ようになります	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
96	平成30年11月29日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑯情 報を得て予定を立 てる	長期休暇中の交通状況 ・~かもしれません(かも)、~そうです (伝聞)、Vて形+おきます、スピーチ指 導	京都「えき」 日本語教室 北澤正敏	
97	平成30年12月3日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	14	基礎クラスⅡ-⑰再 配達依頼がで きる	宅配便の利用の仕方 ・~たら、~、~たらいいですか、~まで に/~まで、スピーチ指導	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
98	平成30年12月6日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	基礎クラスⅠ-⑱警 察に被害を伝え る、交通マナーを 知る	警察の話聞く、警察に自分の住所、名 前、電話番号を言うことができる	京都「えき」 日本語教室 坂牧修	
99	平成30年12月10日(月) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑲ ATMが使える、わ からない場所を人 に聞いて目的地に 行ける	ATMの使い方、京都特有の住所表示 ・V辞書形と、~(条件)、Vない形と、(条 件) ・V辞書形と、~(道案内)、体験学習練 習、スピーチ指導	京都「えき」 日本語教室 北澤正敏	
100	平成30年12月13日(木) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	基礎クラスⅡ-⑳人 の前でまとまった 話ができる	・スピーチの原稿を正しく書き、話す、ス ピーチを理解し内容について質問する	京都「えき」 日本語教室 谷口明美	
101	平成30年10月6日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	会話クラスⅠ-①家 族は4人です	はじめまして。私は〇〇です。私は〇〇 から来ました。私は〇〇が好きです。	京日会 柳 千夏	
102	平成30年10月13日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	13	会話クラスⅠ-②郵 便局は駅の横にあ ります	京都銀行はどこにありますか。京都タ ワの前にあります。英語がわかる人 はいいますか。	京日会 田 中広子	
103	平成30年10月20日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	12	会話クラスⅠ-③私 の1日	今0時10分です。図書館は午前10時か ら午後5時までです。9時半に朝ご飯を 食べました。	京日会 辻 村真祐生	
104	平成30年10月27日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	会話クラスⅠ-④い くらですか	これは28,000円です。デジカメがほしい です。このデジカメの方が新しいです。	京日会 田 中広子	
105	平成30年11月10日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	会話クラスⅠ-⑤お 弁当を温めてくださ い	温かいコーヒーが飲みたいです。スター バックスを行きませんか。お弁当を温め てください。	京日会 田 中広子	
106	平成30年11月17日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	会話クラスⅠ-⑥病 院へ行きます	頭が痛いです。熱もあります。シャワー を浴びてもいいですか。1日3回食後に 飲んでください。	京日会 戸 田朝子	
107	平成30年11月24日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅠ-⑦予 約します	予約をお願いします。キャンセルした いです。時間を変更したいです。	京日会 田 中広子	
108	平成30年12月1日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅠ-⑧傘 を忘れました	電車で傘を忘れました。黒くて大きい傘 です。財布を落としました。	京日会 田 中広子	
109	平成30年12月8日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	会話クラスⅠ-⑨プ レゼントをあげます	私は林さんにCDをあげます。電子辞書 の使い方を教えてもらえませんか。私に CDを貸してください。	京日会 登 立至宣	

110	平成30年12月15日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅠ-⑩観 光しましょう	どこがいいですか。バスが便利です。お すすめのレストランを教えてください。	京日会 田 中広子	
111	平成30年10月6日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	11	会話クラスⅡ-①新 しい出会い	初対面の人とどうはなしますか。	京日会 戸 田朝子	
112	平成30年10月13日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅡ-②趣 味	あなたの趣味はなんですか。	京日会 登 立至宣	
113	平成30年10月20日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅡ-③エ コ	「エコ」ってなんですか。	京日会 登 立至宣	
114	平成30年10月27日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅡ-④ト ラブル	何かをなくしたり、忘れたことがあります か。	京日会 戸 田朝子	
115	平成30年11月10日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	会話クラスⅡ-⑤休 みの日	休みの日は何をしますか。	京日会 田 中広子	
116	平成30年11月17日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	10	会話クラスⅡ-⑥お 得な情報	どんな「お得」情報がほしいですか。	京日会 辻 村真祐生	
117	平成30年11月24日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	8	会話クラスⅡ-⑦カ ルチャーショック	「カルチャーショック」ってどんな意味で しょう。	京日会 戸 田朝子	
118	平成30年12月1日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	8	会話クラスⅡ-⑧旅 行計画	旅行計画を立てましょう。	京日会 戸 田朝子	
119	平成30年12月8日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	9	会話クラスⅡ-⑨買 い物	今、欲しいものはありますか。	京日会 戸 田朝子	
120	平成30年12月15日(土) 10:30~12:45	2	京都府国際 センター	8	会話クラスⅡ-⑩あ なたなら	人にプレゼントをあげたいとき、だれか に相談しますか。	京日会 戸 田朝子	

(1) 特徴的な活動風景(2~3回分)

○取組事例①

【第17回 平成30年7月2日】

ゴミの出し方を尋ねることができる

導入絵や写真などで、ゴミにはいろいろな種類があることを示し、出し方が異なることを説明する。

教室活動:

- ①ことば・表現を提示し、絵や写真などで意味を確認し、発音練習する。
- ②「Vて形もいいですか」の用法を説明する。
- ③「～てもいいですか」を使ってQ/Aをする。
- ④「～てもいいですか」を使う場面の絵を示して、教師→学習者の後、学習者→学習者でQ/Aをする。
- ⑤「～から」(理由)の例をたくさんあげて、用法を説明する。
- ⑥「どうしてですか」「～ですから」を提示して説明する。
- ⑦会話例「今日カンを出してもいいですか」の場面、状況、内容を確認する。
- ⑧①で提示したゴミの種類と収集曜日を記した簡単なパンフレットを見てQ/Aをする。
- ⑨漢字(月 火 水 木 金 土)は意味理解を中心とする。
- ⑩地区の役所へゴミ出しのパンフレットを取りに行くのを宿題にする。



○取組事例②

【第98回 平成30年12月6日】

警察署による生活安全・交通安全講座

- ①交通ルールとマナー、自転車の乗り方指導
- ②ひったくりへの対策、110番通報の仕方
- ③災害時の行動と避難場所の確認



(2) 目標の達成状況・成果

ボランティアベースで運営されている地域日本語教室にとって負担となる初期学習に対応する教室として開催した。ゼロ初級者にはまず当センターの教室を参加してもらい、その後地域の教室などにつなげるという体制づくりを目指している。

また、地域の教室に向けた日本語学習支援のためのモデル教室として実施していることから、学習教材を公開するとともに地域日本語教室からの見学の受け入れを行い、教室運営の参考としてもらった。

(3) 今後の改善点について

京都府全域を考えた場合、京都市で開催し、また、受け入れ人数も限られる教室では府内の学習希望者への機会提供が不十分である。文化庁の新規事業である地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を活用し、地区ごとに公的な初期学習教室を設置し、すべての外国人住民が日本語学習の機会を得られるような体制づくりが必要である。

＜取組3＞											
取組の名称	日本語学習支援人材の育成										
取組の目標	日本語学習支援が十分に行き届いていない地域において日本語支援ボランティアを養成することで日本語教室立ち上げを支援し、学習環境の整備につなげる。また日本語指導や教室運営などの研修を既存のボランティアに対して行うことで各地域の日本語教室の質を高め、持続可能なものとする。さらにそれらを市町村と協働で実施することで日本語教育事業の取組やその必要性を認識してもらう。										
取組の内容	<p>日本語支援ボランティア養成講座 全8回×3か所(城陽市、亀岡市、久御山町)</p> <p>○イントロダクション(外国人住民の現状、日本語支援活動とは)</p> <p>○やさしい日本語のコミュニケーション</p> <p>○日本語の構造</p> <p>○日本語の指導法</p> <p>○外国人学習者を迎えるための模擬授業</p> <p>日本語支援ボランティア研修会</p> <p>学習者に対してよりよい支援ができるよう、各地域で活動している日本語支援ボランティアに対し日本語指導や教室運営についての研修</p> <p>南丹市「日本語のプロフィシエンシー向上を目指した日本語教育」</p> <p>京丹後市「伝える・伝わる対話～様々な日本語学習支援を考えて～」</p> <p>木津川市「ボランティアの心得、動詞のグループ・活用、名詞文・形容詞文、テキストの使い方」</p>										
<input type="checkbox"/>	空白地域を含む場合、空白地域での活動	地域日本語教室開設支援のため久御山町においてボランティア養成講座を実施した。修了者が久御山日本語教室に参加した。									
取組による体制整備	新規ボランティアの養成やスキルアップのための研修を実施することで、府内の地域日本語教室を支援した。										
取組による日本語能力の向上	府内各地で日本語支援活動を行う人材を育成することにより、外国人住民に日本語学習の機会を提供した。										
参加対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の日本語教育および外国人支援に関心があり、講座修了後、日本語支援ボランティアとして活動する意志のある方</li> <li>・日本語支援ボランティアとして地域で活動している方</li> </ul>					参加者数 (内 外国人数)	70人( 0人)				
広報及び募集方法	京都府広報、市町村広報、ホームページ、ちらしなどにより広報および募集を行った。										
開催時間数	総時間 75.5時間(空白地域 16時間)					内訳 3時間×19回、2.5時間×1回、2時間×8回					
主な連携・協働先	久御山町、城陽市国際交流協会、亀岡国際交流協会、南丹市国際交流協会、京丹後市国際交流協会、木津川市国際交流協会、京都にほんごRings										
受講者の出身(ルーツ)・国別内訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本	70
※該当する場合のみ											
実施内容											
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名			
1	平成30年5月19日(土) 9:30～12:30	3	城陽市国際交流協会	15	日本語支援ボランティア養成講座	外国人住民の現状、日本語支援ボランティアの役割と日本語指導方法	澤田幸子	高橋佐代子 西澤悦子 若松章子 山野範枝 八木英敏 岡本絹子			
2	平成30年5月26日(土) 9:30～12:30	3	城陽市国際交流協会	13	日本語支援ボランティア養成講座	やさしい日本語のコミュニケーション、丁寧体と普通体	高橋佐代子	山野範枝 木村富士子			
3	平成30年6月2日(土) 9:30～12:30	3	城陽市国際交流協会	16	日本語支援ボランティア養成講座	動詞のグループ	若松章子	西澤悦子 山野範枝			
4	平成30年6月9日(土) 9:30～12:30	3	城陽市国際交流協会	16	日本語支援ボランティア養成講座	動詞の活用	西澤悦子	高橋佐代子 八木英敏			
5	平成30年6月10日(土) 13:30～16:30	3	南丹市国際交流会館	26	日本語支援ボランティア研修会	日本語のプロフィシエンシー向上を目指した日本語教育	由井紀久子				
6	平成30年6月16日(土) 9:30～12:30	3	城陽市国際交流協会	15	日本語支援ボランティア養成講座	名詞文・形容詞文	高橋佐代子	西澤悦子 木村富士子			
7	平成30年6月23日(土) 9:30～12:30	3	城陽市国際交流協会	16	日本語支援ボランティア養成講座	授業の進め方	高橋佐代子	若松章子 山野範枝			
8	平成30年6月30日(土) 9:30～12:30	3	城陽市国際交流協会	16	日本語支援ボランティア養成講座	学習者を迎えて実習	西澤悦子	高橋佐代子 若松章子 八木英敏			
9	平成30年7月7日(土) 9:30～12:30	3	城陽市国際交流協会	16	日本語支援ボランティア養成講座	日本語学習教材の紹介、支援活動のルール、振り返り	西澤悦子	高橋佐代子 若松章子			
10	平成30年7月22日(日) 13:00～16:00	3	ガレリアかめおか	24	日本語支援ボランティア養成講座	外国人住民の現状、日本語支援ボランティアの役割と日本語指導方法	岡本絹子	高橋佐代子 西澤悦子			
11	平成30年8月5日(日) 13:00～16:00	3	ガレリアかめおか	25	日本語支援ボランティア養成講座	やさしい日本語のコミュニケーション、丁寧体と普通体、動詞のグループ	高橋佐代子、若松章子	西澤悦子			

12	平成30年8月18日(土) 13:30~16:00	2.5	アミティ丹後	24	日本語支援ボランティア研修会	伝える・伝わる対話~様々な日本語学習支援を考えて~	財部仁子	
13	平成30年8月19日(日) 13:00~16:00	3	ガレリアかめおか	22	日本語支援ボランティア養成講座	動詞の活用 辞書形・て形・た形	西澤悦子	若松章子 八木英敏
14	平成30年8月26日(日) 13:00~16:00	3	ガレリアかめおか	19	日本語支援ボランティア養成講座	学習者を迎えて実習①	高橋佐代子	西澤悦子 若松章子 山野範枝 渡部真理
15	平成30年9月2日(日) 13:00~16:00	3	ガレリアかめおか	18	日本語支援ボランティア養成講座	動詞のフォーム	西澤悦子	山野範枝 木村富士子
16	平成30年9月9日(日) 13:00~16:00	3	ガレリアかめおか	16	日本語支援ボランティア養成講座	名詞文・形容詞文	高橋佐代子	山野範枝 木村富士子
17	平成30年9月15日(土) 10:00~12:00	2	ふれあい交流館ゆうホール	19	日本語支援ボランティア養成講座	在住外国人の現状と日本語教室の役割、日本語能力測定と認定レベル	浦野篤矢	
18	平成30年9月22日(土) 10:00~12:00	2	ふれあい交流館ゆうホール	20	日本語支援ボランティア養成講座	日本語初級授業での留意点と準備事項	浦野篤矢	
19	平成30年9月23日(日) 13:00~16:00	3	ガレリアかめおか	20	日本語支援ボランティア養成講座	学習者を迎えて実習②	西澤悦子	若松章子 山野範枝 木村富士子 八木英敏
20	平成30年9月29日(土) 10:00~12:00	2	ふれあい交流館ゆうホール	17	日本語支援ボランティア養成講座	動詞(ます形)	木村富士子	
21	平成30年10月6日(土) 10:00~12:00	2	ふれあい交流館ゆうホール	18	日本語支援ボランティア養成講座	動詞(グループ分け・て形)	木村富士子	
22	平成30年10月13日(土) 10:00~12:00	2	ふれあい交流館ゆうホール	16	日本語支援ボランティア養成講座	い形容詞・な形容詞	木村富士子	
23	平成30年10月20日(土) 10:00~12:00	2	ふれあい交流館ゆうホール	17	日本語支援ボランティア養成講座	動詞(辞書形・ない形・た形)	坂牧修	
24	平成30年10月20日(土) 13:30~16:00	3	木津川市東部交流会館	21	日本語支援ボランティア研修会	ボランティアとしての心構え、学習者の実態に即した教え方	西澤悦子	
25	平成30年10月27日(土) 10:00~12:00	2	ふれあい交流館ゆうホール	17	日本語支援ボランティア養成講座	動詞(可能形)	坂牧修	
26	平成30年10月27日(土) 13:30~16:00	3	木津川市東部交流会館	26	日本語支援ボランティア研修会	動詞のグループ・活用、名詞文、形容詞文	若松章子 木村富士子	
27	平成30年11月10日(土) 10:00~12:00	2	ふれあい交流館ゆうホール	20	日本語支援ボランティア養成講座	中・上級の指導と日本語能力試験、日本語の表現(アクセント・比喩)	坂牧修	
28	平成30年11月17日(土) 13:30~16:00	3	木津川市東部交流会館	21	日本語支援ボランティア研修会	日本語教材の使い方	高橋佐代子	

(1) 特徴的な活動風景(2~3回分)

○取組事例①

【第5回 平成30年6月10日】  
日本語のプロフィエンス向上を目指した日本語教育  
・プロフィエンスとは？  
・タスクのしくみ(タスクの構成要素との関係から)  
・場面と言葉の関係  
・プロフィエンスを向上させるポイント  
・教材や教室活動を一緒に考える



○取組事例②

【第10回 平成30年7月22日】  
・外国人住民の現状  
・地域日本語教室の役割  
・日本語支援活動とボランティアの役割・心構え  
・さまざまな日本語支援の仕方  
・日本語支援ボランティアにとって大切なこと



(2) 目標の達成状況・成果

・養成講座を実施したことにより、久御山町での日本語教室開設にいたり、空白地の解消につながった。また、亀岡市および城陽市での実施により、府北部および南部での支援人材の育成ができ、ボランティア人材が不足する地域日本語教室の支援ができた。  
・研修会を実施することで既存ボランティアのスキルアップを図った。木津川市国際交流協会は研修会を機に府内日本語教室ネットワーク組織である京都にほんごRingsに加盟するなどネットワークの構築にも大きな役割を果たした。

(3) 今後の改善点について

・ボランティア養成講座によってこれまで8市町に教室が開設され、空白地解消のための仕組みとして大いに機能してきたが、市町村国際化協会が受け皿となって教室運営を担っているケースが多く、今後協会を有しない地域で教室を開設するにあたっては市町村の積極的な関与が求められるため、日本語教育の意義や必要性を訴えていくことがより一層必要となる。  
・講座の内容については、ボランティアを養成するという性質上、持続可能な活動となるよう地域ごとに講座の内容を検討する必要がある。

＜取組4＞										
取組の名称	日本語教育理解促進事業									
取組の目標	日本語教育体制整備のため全国各地で様々な事業が展開されているが、一般住民にはまだまだ遠い存在であり、その意義が広く一般に認知されているとは言えない現状である。日本語教育は多文化共生の核であり、外国人住民支援だけでなく日本語を獲得することで社会参画し、地域に貢献できる人材を輩出するという意義があるということについて行政や一般住民の理解を促す。									
取組の内容	「あすのKyoto・地域創生フェスタ」への出展 平成30年11月23日(金・祝) 京都府立植物園 府民交流イベントにおいて多文化共生・日本語教育への府民の理解促進のためブース出展を実施した。 京都府に住む外国人の割合や地域日本語教室の数、やさしい日本語などをクイズラリーの問題として府民の日本語教育の理解促進を図った。									
<input checked="" type="checkbox"/>	空白地域を含む場合、空白地域での活動	日本語教室の立ち上げ途上にある福知山市や舞鶴市も含め府内の地域日本語教室について府民へのPRを行った。								
取組による体制整備	日本語教育の意義について一般住民の理解を促進することで日本語学習支援の裾野を広げ、市町村行政からの協力を得やすくし、日本語教育体制整備における役割の一端を担ってもらうことを目指して実施した。									
取組による日本語能力の向上										
参加対象者	一般府民	参加者数 (内 外国人数)			700人( 50人)					
広報及び募集方法	京都府広報誌・ホームページ・SNS、ちらし、京都府国際センターホームページ									
開催時間数	総時間 6時間(空白地域間)	内訳 6時間 × 1回								
主な連携・協働先	京都府府民力推進課、JICA関西									
受講者の出身 (ルーツ)・国別内 訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本
※該当する場合のみ										
実施内容										
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名		
1	平成30年11月23日(金・祝) 10:00~16:00	6	京都府府立植物園	700	多文化共生、日本語教育への理解促進	府民交流イベント「あすのKyoto・地域創生フェスタ」における多文化共生・日本語教育への府民の理解促進のためのブース出展				

(1) 特徴的な活動風景(2~3回分)

○取組事例①

【第1回 平成30年11月23日】

あすのKyoto・地域創生フェスタ ブース出展

多文化共生・日本語教育に関するクイズを実施

・ブース前で来場者にクイズに参加してもらうようスタッフが案内・PR

・ブース内で来場者がクイズに解答(留学生や国際交流員などの担当スタッフが質問シートを提示し、来場者と会話しながらヒント(掲示パネル)も示す)

・正解者は抽選会に参加



(2) 目標の達成状況・成果

クイズラリーや抽選会を行うことで、多文化共生や日本語教育について楽しく身近なものとしてアピールすることができた。留学生や国際交流員を活用することで、広く一般住民の方々への啓発活動としては効果的であるため、今後も引き続き取り組んでいきたい。

(3) 今後の改善点について

府内日本語教室ネットワーク組織と連携して、日本語教室の存在や日本語教育の必要性をPRする機会を府内各地域で定期的に設けることで一般府民の理解を促進していく必要がある。

#### 4. 事業に対する評価について

##### (1) 事業の目的・目標

地域における日本語支援などの多文化共生に係る施策を推進するにあたり、府内市町村や市町村国際化協会だけでは十分に事業を展開できないケースが多い。そのため、当センターが中心となって日本語支援ボランティアの養成・研修や日本語教室の立ち上げ・運営に関する支援事業を各地域で展開し、京都府の日本語教育体制の整備につなげる。また、地域における日本語教育を持続可能なものとするため、事業実施にあたっては各市町村と協働し、行政の役割としての日本語教育について理解を深めてもらう。

##### (2) 目的・目標の達成状況・事業の成果

・京都府日本語教室ネットワーク会議を開催し、地域日本語教室のネットワーク化を構築するとともに、府内の日本語教育体制整備について協議し、モデル教室やボランティア研修会・養成講座への意見・要望などを吸い上げることができた。  
・日本語教室においてはゼロ初級や入門・初級レベルの学習者を対象とした初期学習の機会を提供し、生活に必要な日本語を獲得してもらい、また、教室終了後に地域の日本語教室への参加も促すことができた。また、カリキュラムや指導法を公開するなど地域日本語教室の参考となる教室モデルを示すことができた。  
・日本語学習支援人材の育成については空白地の解消や支援人材が不足する日本語教室の支援につながった。  
・日本語教育理解促進事業では日本語教育の意義や地域日本語教室の必要性について一般住民にアピールする場を設けることで理解促進を図った。

##### (3) 地域の関係者との連携による効果、成果等

府内市町村、市町村国際化協会および府内日本語教室ネットワーク組織である京都にほんごRingsと連携して、大学や日本語学校の協力を得て日本語学習支援の人材育成を図った。京都にほんごRingsは、新たに福知山市および久御山町の日本語教室が加盟するなど日本語教室のネットワーク化においても大きな役割を果たしている。空白地の解消については、久御山町の教育委員会の協力を得て日本語教室の開設に至った。

##### (4) 事業実施に当たっての周知・広報と、事業成果の地域への発信等について

・事業開催地の市町村広報誌やHPなどの広報ツールに加え、当センターのHP・機関誌を活用して参加者への周知・広報を行った。  
・地域への多文化共生推進に係る講師派遣を実施して、日本語教育の取り組みや成果を発信した。また、今年度は文化庁日本語教育大会京都大会においても実践事例として取り組みの報告を行った。

##### (5) 改善点、今後の課題について

地域日本語教室は、日本語を学習する場所であるだけでなく、学習者が他の学習者やボランティアである日本人とつながりを持つ「地域社会との接点」である。平時には地域の生活情報や文化、決まりなどを知る、気軽に相談ができる場であり、災害時には学習者である外国人住民への情報発信や安否確認を行うセーフティネットとしても機能する。このように日本語教室は非常に大きな役割を担っているため、当センターは今後も地元市町村や国際化協会などと協力して、空白地の解消と教室活動が持続可能なものとなるための必要な支援を続けていきたいと考えている。一方で生活に必要なとなる最低限の日本語教育は、社会統合政策や言語保障という面からもボランティアの善意と熱意に頼っている現状から脱し、公的な住民サービスとして実施される必要がある。  
また、外国人が日本語で意思疎通を図り、生活できるようになるだけでなく、日本語による円滑なコミュニケーションは地域の住みやすさや活性化につながるという日本語教育の意義を住民の方々に周知し、その必要性を理解してもらえるような取り組みも必要である。

##### (6) その他参考資料

- ・日本語支援ボランティア養成講座・研修会アンケート結果
- ・日本語支援ボランティア養成講座ちらし